日本（自然災害，防災）

ポイント１　自然災害

＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 地震の発生

地震 によって土砂崩れ，地盤の **液状** 化，建物の倒壊などが起こる

震源が海底の場合は **津波** が起こることもある

日本各地にある **活断** 層近くで地震が起きると強い揺れにつながる

南海トラフ：四国の南の海底にある大きな溝

② 火山の噴火

火山 の噴火によって溶岩，火山灰，火山れきの噴出などが起こる

ガスや噴石が高速で降りてくる **火砕流** が発生することもある

【例】雲仙岳（長崎県），桜島（鹿児島県）など

③ 大雨

台風 や集中豪雨

↓

洪水，**土石流**，土砂くずれ，強風，**高潮** などが発生

資料1　主な大地震

1923年	**関東** 大震災
1995年	**阪神・淡路** 大震災
2004年	新潟県中越地震
2011年	**東日本** 大震災
2016年	熊本地震
2018年	北海道胆振東部地震
2024年	能登半島地震

資料2　地震により隆起したマンホール

資料3　火山の噴火（鹿児島県）

資料4　土砂くずれ

④ その他の自然災害

雪害（せつがい）：雪が大量に降ること（大雪・豪雪）で起きる
交通・物流の混乱，集落の孤立（こりつ）などにつながる
日本海側に多い

冷害（れいがい）：夏に気温が上がらないことで起きる作物の生育悪化
東北地方ではやませの影響によって起こる
北海道・東北地方の太平洋側に多い

干害（かんがい）・水不足：降水量が少ないことで起きる
西日本に多い

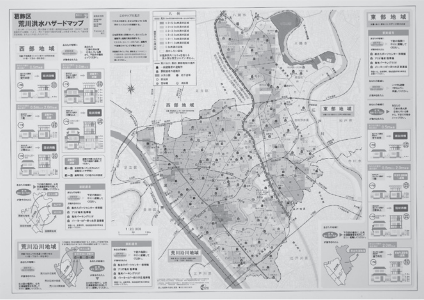
ポイント2 防災

＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 災害への備え

防災：自然災害の被害を防ぐ対策
減災：自然災害の被害を少なくする対策
多くの都道府県や市区町村では災害時の被害を予測し，避難（ひなん）場所などを示した地図として
ハザードマップ（防災マップ）を作っている

資料5 ハザードマップ（防災マップ）



② さまざまな協力のかたち

公助：国や都道府県などの防災の取り組み
自助：自分自身の身を自分で守る取り組み
共助：同じ地域の人どうしで助け合う取り組み

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 地震などにより地盤が液体状になる現象は何か。　液状化

(2) 2011年に発生した三陸沖を震源とする大きな地震は何か。　東日本大震災

(3) 夏に気温が上がらないことで，作物の生育が悪化することを何というか。　冷害

(4) 自然災害の被害を少なくする対策を何というか。　減災

(5) 災害へのそなえとして地震・津波・洪水などの被害予測を地図にしたものは何か。　ハザードマップ（防災マップ）

(6) 地震の震源が海底の場合や，地震によって海底の地形が変形した場合に，海から大規模な波が押し寄せる現象を何というか。　津波

(7) 火山の噴火によって，ガスや噴石などが高速で流れ下る現象を何というか。　火砕流

(8) 1923年に発生した，明治以降最大であった地震災害を何というか。　関東大震災

(9) 1995年に発生した，都市直下型の地震災害を何というか。　阪神・淡路大震災